

ハザードリスクの確認マニュアル
(京都府マルチハザード情報提供システム版)

令和4年7月

1 事前準備

- (1) 担当されている方の身体的状況を確認し、要介護や障害支援区分を確認する。
- (2) 要介護3以上や障害支援区分4以上の方がいれば、その方の住所のリストを作成する。
(※ 個別避難計画は、要介護や障害支援区分の高い方から順に作成します。)

2 京都府マルチハザード情報提供システムの活用

(1) 京都府マルチハザード情報提供システムを検索



- ① : Google 等で「京都府マルチハザード情報提供システム」と検索
- ② : 検索で出た「京都府マルチハザード情報提供システム」をクリック

(2) 京都府マルチハザード情報提供システムのトップページの操作



- ③ : ハザードリスクを調べたい住所を検索ボックスに入力して検索

(3) 調べたい住所が合致していることを確認

京都府 マルチハザード情報提供システム
Multi-hazard information providing system

トップページ > 住所一覧

郵便番号・住所から

郵便番号・住所またはその一部を入力してください。
京都府京都市中京区上本能寺前町 488 検索

一覧表から選択する場合はこちらから

検索結果詳細・一覧表

キーワード	該当件数
「京都市中京区上本能寺前町 488」を含む	1件 (1件目)を表示中

住所	地図
京都府京都市中京区上本能寺前町 488	地図表示

④ : 入力した住所と検索結果の住所が合致していることを確認し、地図表示をクリック。
(ここでは、例として京都市役所の所在地を入力)

(4) 京都府マルチハザード情報提供システムの画面の操作



⑤ : 左側の災害情報の欄から、

- ☐ 洪水浸水想定区域 (想定最大)
- ☐ 家屋倒壊等氾濫想定区域
- ☐ 土砂災害警戒区域等

をチェックする。

チェック後、マップ上の一部の色が変わり、ハザードリスクが表示されていることを確認する。

(5) ハザードリスクの確認



- ⑥ : ハザードリスクを調べたい住所地にカーソルを合わせてクリックすると、左側に同所のハザードリスクが表示される。
- ⑦ : お住まいの敷地に2つのハザードリスクがある場合（上記の京都市役所では、黄色：浸水想定1m～2mとピンク色：浸水想定2m～3m）は、ハザードリスクが高い方とする。